

授業科目名	実務総合演習 I Seminar on Legal Practice I
授業科目群	法律実務基礎科目
標準学年	3年次
必修・選択の区別	必修
開講学期	前期
開講曜日・時限	隔週水曜日・Aクラス3時限 Bクラス4時限
単位数	1単位
担当教員名	増永弘・高平奇恵・井上昭宏 (Masunaga Hiroshi , Takahira Kie , Inoue Akihiro)
授業の目的	実務に必要とされる論理的思考力、プレゼンテーション能力、文書作成能力の涵養を目的とする。
履修条件	特になし
到達目標	カリキュラムマップ、到達目標科目対応表及び学修ロードマップを参照のこと。
授業の概要	民事及び刑事の実務上重要な問題について、口頭によるプレゼンテーション、及び、文書作成を通して検討する。
	Basic lecture on civil and criminal practice.
授業計画	第1回 刑事(1) 刑事裁判の現状(4月12日) 第2回 民事(1) 民事法総合(4月26日) 第3回 刑事(2) 捜査①(5月10日) 第4回 民事(2) 民事法総合(5月24日) 第5回 刑事(3) 検察官講義(6月7日) 第6回 民事(3) 民事法総合(6月21日) 第7回 刑事(4) 捜査②(7月5日) 第8回 民事(4) 会社法(7月19日)
授業の進め方	具体的な事例を検討素材とし、法律上の問題点に関する議論、及び、事前課題等の解説を行う。
教科書及び参考図書等	各自の使用する基本書、判例百選等。
試験・成績評価等	実務系科目であり、多角的な観点からの評価が必要であることから、発言:20%、課題:40%、期末試験:40%の割合による相対評価を行う。期末試験は、民事法の論文問題、刑事法の短答問題を出題する予定である。
事前学習	必要に応じ、教員が指示する。
課題レポート等	必要に応じ、教員が指示する。
オフィスアワー	教員ごとに別途指示する。
その他	